

ハマキョウ、3PL低調で営業益15.6%減、4-9月期

Edited By LogisticsToday On 2013/10/30

[ハマキョウレックス] 2014年3月期第2四半期連結決算（単位：百万円）

	2014年3月期第2四半期	2013年3月期第2四半期	増減
売上高	44,431	44,003	1.0%
営業利益	2,599	3,078	-15.6%
経常利益	2,692	3,172	-15.1%
当期純利益	1,216	1,636	-25.7%

ハマキョウレックスが30日に発表した4-9月期決算は、主力の物流センター事業（3PL事業）で取扱貨物量が減少した影響が大きく響き、全体の営業利益が15.6%の減少となった。

物流センター事業単独では、売上高が209億5400万円で0.8%減少、営業利益が18億1300万円（24.3%減）となった。前年度までに受託したセンターが段階的に業績に寄与したものの、物量減少などが響いた。

ただ、新規受託は年間15社の受託目標に対し、9社の物流を受託と順調に推移。稼働状況は、前期受託した5社を含めた14社のうち、10社を稼働している。残る4社は、10月以降の稼働を目指して準備を進める。

これらにより物流センターの総数は、新規受託による増加と既存荷主の減少で74センターとなった。第1四半期末からは2センター増加している。

通期は、売上高910億円（前期比2.3%増）、営業利益69億円（18.2%増）、最終利益35億円（12.9%増）を見込む。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/77349>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.